

ボランティアの広場

広報部会員が
取材しました

ボランティアの「顔」 Vol.23

町田奇術協会 ~マジックに魅せられて~

町田奇術協会は、平成3年に旧町田マジッククラブに所属していた現在会長の関山さん、代表の中里さんをはじめ5人の方々が立ちあげられました。現在、女性4名を含む12名の会員の方が在籍されています。

中里さんは、高校生の頃、ピンポン球を使った手品を一人で試行錯誤を重ねた結果出来るようになり、それを見た友人の驚く姿を見て嬉しく思い、奇術に興味を持つようになったそうです。

10年余り、Mr.マリック氏に師事し、奇術の指導を受けられました。技術は年々向上し、指導者としても20年以上の経験をお持ちです。人を浮かせて消す奇術（人体浮遊術）は既に会得され、今後は何も無い所から人が出てくる奇術を修得するのが夢だと話されておりました。今、一番の楽しみは、お孫さんと一緒に舞台に立ち奇術をする事とか。

奇術を発表できる場があるということは、ご自身の技術向上になるとの信念のもと、ご依頼があればどこへでもお伺いするそうで、現在もボランティア活動としてたくさんの公演を行っていらっしゃいます。しかし、ご依頼が重なると先約順になってしまい、お断りしなければならない事が大変申し訳ないとおっしゃっていました。

ボランティアをして得られた事は「人とのつながり」。ボランティアを目指す方々には「無理せず、出来ることを出来る範囲で」とのお言葉をいただきました。

取材をしながら、お話をとても面白く、時には笑い転げてしまいそうな雰囲気になり、きっと本番の時にも観ている方たちを楽しませてくれる奇術だと感じられました。



町田奇術協会 代表（副会長）
なかざと しんじ
中里 真二さん



第5回 町田市高齢者福祉研究大会

アクティブ福祉 in 町田'11

高齢者福祉のしごとフェアを開催します!

高齢者福祉の現場で働いている職員や、福祉の仕事を目指している学生等が、日頃の業務や活動を研究発表する「アクティブ福祉 in 町田'11」にあわせて、今年から、高齢者福祉のしごと相談、就職面接会や介護用品等の展示をおこなう「高齢者福祉のしごとフェア」を同時に開催いたします。

介護のしごとや高齢者福祉について興味のある方は、ぜひお越しください。

開催日	平成23年11月11日（金）受付開始 正午～
会 場	町田市文化交流センター（町田市原町田4-1-14）
内 容	介護用品等展示コーナー 正午～午後5時 5階けやき東 研究発表 午後1時～午後6時15分 6階ホール しごと相談、面接会 午後2時～午後5時 5階けやき西 記念講演会（講師／桜美林大学院教授 白澤政和氏） 午後6時30分～午後8時 6階ホール
参 加	研究発表・記念講演会 事前申込 500円（参加費は当日いただきます） 展示コーナー・相談面接会 当日受付 無料（直接会場にお越しください）
問合せ	町田市介護人材開発センター 電話 727-0211

町田市民ホール♪コンサートガイド お申し込みは 042-728-4300

明治座プレゼント

梅沢富美男 & 中村玉緒 夢の競演

梅沢富美男と中村玉緒の
夢の競演がついに実現！

12/20(火) PM1:30 開演
PM5:30 開演

入場料 6,000円 発売中！

（6才以上入場可）

※町田市民ホール特別料金となっています。

本格的な「芝居」をとおして、華やかなステージと珠玉のエンターテイメントを心ゆくまでお楽しみください！



ボランティアに関するご相談、お問い合わせ、講座のお申し込みは、町田ボランティアセンター（TEL:725-4465）へ

2面に
関連記事

避難されてきた方々との 交流会を開催しました

10月10日に東日本大震災の影響により東北から町田へ避難されてきた方々の交流会を開催しました。楽しい一時を過ごしてもらうため、多くのボランティアの方々が協力してくださいました。ありがとうございました。

★玉川学園中学部吹奏楽部

ドラマ「jin -仁-」のテーマソングや、福島県の伝統的な音楽に独自のアレンジを加えた「Soma Fantasy」などを演奏してくれました。



玉川学園中学部吹奏楽部

★町田オーリーワン

参加者のお子さんのためにバルーンアートを披露してくれました。



町田オーリーワン

★町田ボランティア連絡協議会

受付や誘導など参加者の方が安心して楽しめるよう協力してくれました。

★NPO法人 明るい老後を考える会 「かざぐるま」

心のこもったお弁当を作っていただきました。東北地方の料理もあり、喜ばれています。



かざぐるま お弁当

★NPO法人 町田ハンディキャブ友の会

足が不自由な方の送迎に協力してくれました。

★ふれあいサロン・子育てサロンの方々

地域で孤独を感じ生活できるように、それぞれのサロン活動へのお誘いをしてくれました。

★個人ボランティアの方々

「避難された方に使っていただければ…」と物品を寄贈していただきたり、会場のテーブルを華やかに彩る折り紙を提供してくれました。

制度が変わりました!!

移動支援事業から同行援護事業へ

町田市社会福祉協議会では平成23年10月1日の法改正により、東京都から同行援護事業所としての認可を受けました。

この事業は視覚障がい者の社会参加をサポートし、視覚障がい者（児）の外出におけるガイドヘルプ事業を提供するものです。

町田市社会福祉協議会ではサポートをしてくださるガイドヘルパー（社会福祉協議会非常勤職員）を募集しております。（視覚障がい者移動支援従事者養成講座等終了者）詳細はガイドヘルパーステーション（電話 710-2404）までお問い合わせください。



募集しています! ボランティア さあ~、あなたの出番です

～詳細は町田ボランティアセンターまで～



●障がい者への支援

ピア・サポートクラブ「ミラクル」／原町田

〔精神障がい当事者による交流・仲間づくりの場の支援〕

ひかり療育園／忠生

〔障がい者施設での歩行・車いす介助、楽器・踊りの披露〕

●児童への支援

町田おもちゃの図書館／三輪町〔移動おもちゃ図書館でのお手伝い〕

●高齢者への支援

光の園おおくら／大蔵町

〔グループホーム、小規模多機能ホームでの手芸・習字などの指導 他〕

みぎわホーム／鶴間〔足拭きマット作りのお手伝い〕

デイサービスけんちゃんち／矢部町〔お話し相手、レクリエーション補助〕

おりづる苑かなもり／金森

〔デイサービスでの農作物の手入れ、収穫などのお手伝い〕

～ここで掲載している活動以外にもまだまだあります

町田ボランティアセンターでは、ボランティア活動に関する相談・活動先の紹介を行っていますので、是非ご相談ください

●開所日：日・祝日をのぞく月～土（午前8時30分～午後5時15分）

もっとボランティア！今すぐアクセス

➡ <http://www.machida-shakyo.or.jp>